

国の検討会 業界に“配慮”

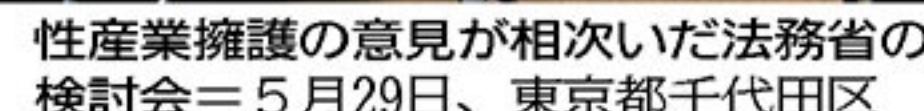
まもる 国

した委員が全体の半数に上りました。議事録から分かりました。性売買問題の専門家は、性産業や性売買の実態を無視した「暴論」だと批判しています。

売春防止法（売防法）が禁じる性的行為は性器の挿入だけです。それ以外は風俗営業法のもと、「性交類似行為」として性産業で行われています。

これに賛同する意見はななく、半数の委員が反対。慎重の意見を述べました。東京都立大学教授の星周一郎委員は、「性風俗産業自体への影響が甚大」として、プライバシー性の高い行為への公権力の介入は慎重にすべきだとしました。

成蹊大学教授の佐藤陽子委員は、性売買で「同意のない



は「性風俗店」やそこで働く多くの女性に影響が出る」としました。

これらの議論に対し、性売買問題に詳しい弁護士角田由紀子さんは、「人権保護よりも性産業を優先した暴論です。声を上げた被害者に『黙れ』と言うに等しい」と批判します。禁止行為の拡大の要求は、ヒアリングや意見書などでの被害者の告発に基づくものと指摘。「性交類似行為」の禁止は必須だと強調します。

角田さんは、性産業を擁護する委員が「金銭を介して性

強要できるのが性売買で、売防法が目的に『人としての尊厳』保護を掲げる以上、『買う行為には処罰が必要とする』

角田さんは、国の対策は性産業と「買う側」からの「需要」の根絶を最優先すべきだと言います。

日本の女性は男性に比べ、経済力で圧倒的に不利な立場に置かれる一方、福祉が入り下り十分です。女性が収入の選択肢を奪われていることで、業者と「買う側」

「売る側」を支配しているのです」

東京地裁初弁論
実名で告発

の遺影を手に話す塚原さん（左） 11月29日、東京都千代田区



尊厳を取り戻す。同じように苦しむ人が『たかたかていいんだ』と思える裁判したい」と語りました。代理人の福元浩也弁護士は、40年以上経過しても「被害はなかつたことにはならない」として、司法が損害賠償を認めるよう強調しました。

民医連配膳は職員の人海戦術で

移動して暑さをしのぎました。

エレベーターも止まったので患者さんへの給食の配膳・下膳は、職員の人海術で手配りに対応しました。これは10年前の地震時も同じでした。エレベーターは業者の関係でまだにできていません。

水が濁ってしまったので、飲用と給食用に備蓄水を準備していますが、目減りするので対策中です。

29日、地震で診療を継続

中「奈史子」さんは「県内の加盟医療機関から被害状況を聞き取り、必要な対応をとりたい」としています。

29日午後には開いた同本委会合では、加盟医療機関から寄せられた困りごとなどを交流。高速道路を使って勤務する医療スタッフが、道路が寸断され、渋滞する通常の公道を3時間も

保険証なし

保険証なしで受診可能

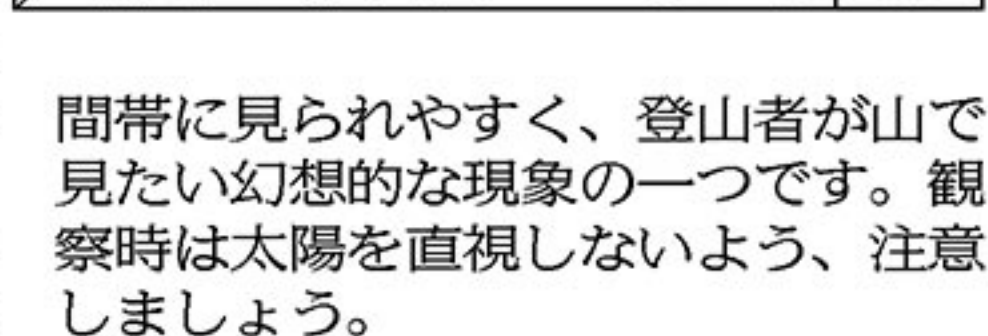
厚生労働省は28日、熊本地震の被災者がマイナ保険証などを所持していなくても医療機関を受診できるようにする事務連絡を関係地方機関に発出ししました。

同事務連絡は、被災した被保険者がマイナ保険証や

資格確認書を紛失したり、自宅に残したまま避難することもあると指摘。その場合、氏名・生年月日・事業所名など本人を確認できる情報が提示されれば保険診療を受けられるようにするよう医療機関に求められています。

ブロッキン現象

ブロッキン現象は、山や飛
ら雲海や霧を見下ろすとき、
背にした人や航空機の影が霧
投影され、周囲に虹色の輪が
現象です。輪は光の回折で生
名前はドイツのブロッケン山
みます。朝や夕方など太陽が



ている国の私学への経常費補助を2分の1に引き上げるべきだと話しました。

学問の自由を定めた憲法23条と学費の関連を聞く質問があり、生徒は「私学ではいろいろなコースがあります。経済的理由で選べない期、元覚地区委員。

2009年入学
高尾 晴子さん（たかお・やすこ）
大阪府交木・豊能地区）
28日死去、82歳。家族葬を行います。

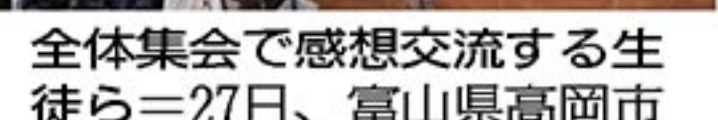
77年入学、元覚豊能町議（9

お悔やみ

小野 肇さん(おの・はじめ)
広島県東部地区 28日死去。97
ず、教員が不足していると
低さから若い教員が定着せ
ました。私学では初任給の
も保障された椿木たと話し
ました。

学費の完全無償化こそ

高校生ら交流「心が燃えた」



戦争徹底批判
「赤旗」の役割

滋賀・長浜市
木下 栄吉（71歳）
日本国憲法前文には、

遠くの親戚
全く生活保護とい
皇室の養子とい
——国民
新潟・らいおん丸

和、地方自治の5原則から見てどうなのか判断材料を与えてくれる。

政府・政権政党が少しでも戦争につながる動きを見せたら、徹底して批判し反戦運動を励まして続ける。これは見聞の香の皮

り」をよそおう暴力。被害者は黙つて痛みを心の内にひめ時がすぎる。

この連鎖を断ち切らなくてははいけない。自分がうけた被害も、加害者になつてしまひそうな時

「赤旗」は、ジャーナリズムの本領発揮という点でバカイチ。法律や制度をいかに人のために

語りが合うこと
暴力断ち切る
ではないか。

が国民を監視し、コントロールしようと躍起だ。大事なものは、国民に政治の責任を負わせることだ。それが主権者国民にとって、日本国憲法の国民主權と國家主權、議會制民主主義制度を考え出し、それ

用があるなら
近くで言つて

暴力と戦争はつながつ
ている。最大の暴力が戦
争なのだ。

日本ではまた暴力を容

大分市 工廠 周恵
(64歳)

神奈川・藤沢市
高橋 和子 (82歳)

府
政
権
政
党
に
つ
い
て
計
義
基
本
的
人
権
恒
久
平

で親から子への「しつけ」という暴力。教育機関で、先生から園児、生徒への「指導」という名の暴力。生徒から生徒への「いじめ、からかい」。こえないことがある。

という暴力。
夫から妻への「思いや
け
勉(73)
市
朝焼け。
風景で
！
月10日)

私が急いで夫のそばま
で行って聞き返していた
が、年をとるにつれ負担
にもなり、ある時「用事
があったら、近くへ来て
言ってくれる。」と言っ

すな
ぶつ

朝焼
福盛田
札幌
早朝配達のご褒美、
今年で初めて出合った
眠気が吹っ飛んだ
(6
てみた。
時々同じように言っただけ
ら夫が伝えずに来てくれる
ことが多くなり、その後
夫が私に用事がある時はほ
ぼは私の所へ来てくれる

憲法の視点が
ぎっしり満載

す。法の下の平等という
憲法のコンセプトに「独
立した個人が自分の意志
で集まろうとする」とい

昔は豆腐、みそ、砂糖、しょうゆ、その他それぞれ家庭で入れ物を持参して購入していたのが懐かし

大津市 田中 静子 (75歳)

本紙のシリーズ「憲法を守れ！各界から」の記事はとても多様で学ぶことが多く感じています。

弱い人が弱い人のまま運動に参加できることも大事な変化だと。憲法9条があるのは、よく当たり前のという感覚に

があっている。

和歌山市
大平 喜代（79歳）
すっかつ習慣になつて
いるエコバッグ。でも商
品を手持に感じて、
ほとんどプラスチックの
し。野菜や魚は新聞紙に包
んでもらったのを思い出
す。生活の中にな石油製品
が便利さと手間を省くこ
とに介した結果、国民

マンガ研究者のトミヤマユキコさんの「弱い集まろう」(5日付)には参考になることがたくさんあった。いま重ねてほしいです。

容器にいれた商品をラップで包んでいる。今、このトレイが不足している状況で経営者が困惑しているとのこと。

の生活が脅かされてしまった感がある。
小さな抵抗だけでも、過剰包装は断っている自分がいる。

色々々

絵手紙

やま



本のり子

花の
美しさに
癒され
よ

北海道・北見市 高橋陽子



な海



東京・板橋区 桑

東京・板橋区 桑本のり子